

危険ドラッグ根絶に向けキャンペーン実施！

5月11日、高円寺駅北口広場では危険ドラッグや振り込め詐欺などの特殊詐欺の被害をなくすため、一日大使の広瀬麻伊さんや区内3警察署と宅地建物取引業協会杉並支部、不動産協会中野・杉並支部のメンバーや地域住民などが参加し、駅利用者などに注意喚起を行いました。

危険ドラッグの使用による事故や事件が、テレビや新聞のニュースとなることが珍しくありません。杉並区では、現在は、危険ドラッグを取り扱う店舗はありませんが、危険ドラッグ使用が原因とみられる交通事故が区内で発生しました。また、この先新規に店舗が開業する可能性があります。そのため、5月11日午後2時、区役所には杉並区及び区内3警察署と宅地建物取引業協会杉並支部、不動産協会中野・杉並支部の6者による「危険ドラッグの売買等の対策に関する覚書」を締結しました。覚書の締結によって、区内から危険ドラッグの店舗や特殊詐欺のアジトを排除し、安全で安心なまちを目指します。



また、モデルの広瀬麻伊（23歳）さんを「危険ドラッグ一日根絶大使」に委嘱。広瀬さんは、ファッションショーや雑誌で活躍するとともに、ツイッターやインスタグラムなどで多くの発信をされていて、若者への大きな影響力を持っています。

11日午後3時15分、JR高円寺駅北口広場には、広瀬さんやこの日覚書を締結した宅建協会や不動産協会、そして地域住民など、およそ130人が駅利用者などにチラシやハンドタオルを配布しながら、注意喚起を行いました。一日大使を務めた広瀬さんは、「若い人も興味本位で危険ドラッグをやってしまう人が多いかと思います。一日大使として、危険ドラッグに手を出すことが無いようしっかり伝えていきたい」と笑顔で話していました。

さらに、区内に営業所を持つ第三コンドルタクシー株式会社（高円寺南5-15-3）の協力により、区内を中心に運行するタクシーにラッピングを施し、危険ドラッグへの注意喚起を行うことになりました。

【問い合わせ先】危機管理室地域安全担当：3312-2111

杉並区広報課：03-3312-2111